

ヒト由来のヒポキサンチン-グアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-1166

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 HGPRTは、 α -D-5-ホスホリボシル-1-ピロリン酸 (PRPP) とプリン塩基 (ヒポキサンチンまたはグアニン) との間で5-ホスホリボシル基の可逆的な転送を触媒する非常に活性な酵素です。これにより、プリンヌクレオチドであるIMPまたはGMPが形成されます。この酵素は、天然基質に \square する親和性と、前方および逆方向での速度について特性が明らかにされています。

別名 ヒポキサンチンホスホリボシルトランスフェラーゼ; HGPRTase; HPRT; ヒポキサンチン-グアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ; HGPRT; EC 2.4.2.8

製品情報

種	人間
由来	大腸菌
EC番号	EC 2.4.2.8
CAS登録番号	9016-12-0
分子量	25kDa
活性	> 1 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1単位のヒポキサンチン-グアニンホスホリボシル転移酵素は、pH 8.8、25°Cで1分あたり1 μ moleのヒポキサンチンをIMPに \square 換します。

保管・発送情報

保存方法 HPRT酵素は凍結乾燥形態で提供され、-20°Cで保存する必要があります。